

2 これからの福島県

県では、21世紀の福島県を、福島県に住むみんなが自分の力を十分に生かし、いきいきとくらすことができるような県にしようと考え、「うつくしま21」という計画をつくりました。

この計画は、「一人ひとりがおたがいを大切にする福島県」「自然となかよくくらす福島県」「ふるさとを大切にする福島県」を、みんなでいっしょにつくろうとするものです。

《 計画の目標 》

「地球時代にはばたくネットワーク社会

～ともにつくる美しいふくしま～」

一人ひとりが
おたがいを大切にする
福島県



お年寄りと一緒にスポーツ



おたがいのがんばりをたたえ合う



男女なかよく調理実習

自然と
なかよくくらす
福島県



植樹作業



水生生物を調査



いそ
磯の生き物ウオッチング

ふるさとを
大切にする
福島県



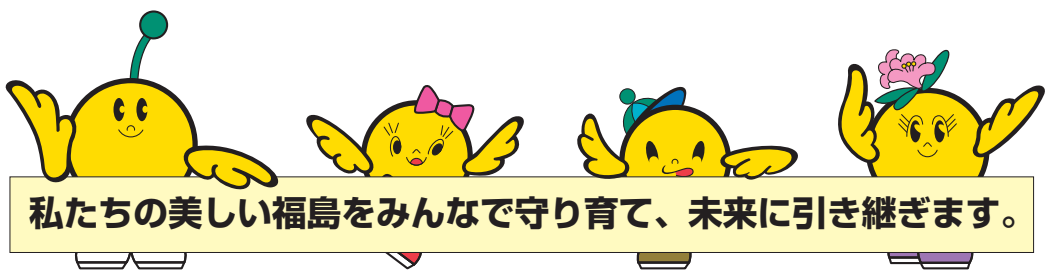
伝統芸能（太鼓）を練習



花いっぱい運動



公園の清掃活動



私たちの美しい福島をみんなで守り育て、未来に引き継ぎます。

「県民参加」と「自然との共生」の考え方のもと、21世紀の新しい暮らし、新しい地域づくりについてみんなで考える「うつくしま未来博」が平成13年に須賀川市で開かれました。

県民参加

住みよい福島県をみんなでつくっていこうと、「うつくしま未来博」はたくさんの県民の参加により開催されました。からくり民話茶屋の語り部の皆さんは、昔話を通じてふるさとのぬくもりを伝え、森のネイチャーツアーのガイドの皆さんは、自然のふしぎや大切さを伝え、会場の案内や体の不自由な人への手助けなどをしたボランティアの皆さんは、思いやりの心を広げました。また、バンブーオーケストラをはじめ、さまざまな手づくりのイベントが未来博を盛り上げました。みんなで協力しながら、わたしたちのふるさと福島県をもっと良い所にしていきましょう。



からくり民話茶屋



うつくしまバンブーオーケストラ



森のネイチャーツアー



会場で大活躍したボランティア

自然との共生

うつくしま未来博では、森などの豊かな自然を大切にして、植物や動物たちといっしょに生きていこうという「自然との共生」に取り組みました。昆虫の不思議な生活を紹介したり、省エネルギーやごみの分別・再利用などを会場で行い、自然といっしょに生きていく知恵を提案しました。この知恵を生かし、美しいふくしまの森をみんなで守っていきましょう。



昆虫の不思議を体験したなぜだろのミュージアム



自然との共生を学んだエコファミリーパーク